

平成 25 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	L S F A乳幼児応急手当普及会
活動テーマ	S I D S (乳幼児突然死症候群) セミナー



眠っているはずの赤ちゃんに近付いてみると、ぐったりして息をしていない。
慌てて病院に駆け込んだが手遅れになってしまった・・・

睡眠中、何の前ぶれもなく乳児を襲う突然死が S I D S (乳幼児突然死症候群) です。特に生後 6 ヶ月までの乳児に多く起こっており、人口動態統計においても、乳児死亡の上位にあがっています。

近年、日米で行われた調査の結果、保育施設における S I D S 発生が「預かり初期」に集中していることが判明しました。S I D S は未だ原因解明には至っていませんが、保育環境がもたらす乳児へのストレスと S I D S 危険因子の関係についての考察が、保育施設における S I D S 発生防止への助力となることに期待がもたれています。そして、万一、S I D S 発生時には、心肺蘇生(胸骨圧迫・人工呼吸)を早く開始することです。

今回のセミナーでは、現役保育士、看護師などの方々が熱心に受講されていましたが、会場の規模を超える申込みがあり、全ての申込みを受けることが出来ませんでした。

現役の保育士の方々においては、上記の内容および心肺蘇生のスキルを学ぶ場が十分に提供されていないというのが現実です。ゆえに、当会では平成 25 年度に実施した講習を、平成 26 年度においても開催し、S I D S に関する最新情報と心肺蘇生のスキルを、より多くの保育士の方々にお伝えできるように尽力いたします。